

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ブルミエキッズ 1st		
○保護者評価実施期間	R7年 9月 16日		R7年 9月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	R7年 9月 16日		R7年 9月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 10月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	<ul style="list-style-type: none"> 週に3～4日は30分程度の運動遊びを取り入れている為、少しずつではあるが体幹や体の使い方を楽しみながら身に付けられるように取り組んでいる。また、始まりと終わりの挨拶を全員で着座して出来るようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 日ごとに担当を決め、鍛えられる部分や身に付ける事の出来る力に偏りの無いように内容を決めている。 着座が難しい子にはその都度、声掛けや支援を行っている。 順番待ちの姿勢(寝転がったり、壁に寄りかからずに着座できるようにする。) 	<ul style="list-style-type: none"> 他事業所に在籍している専門職(理学療法士,言語聴覚士,作業療法士)の職員に相談やアドバイスをしながら、職員1人1人のレベルアップを図り、活動内容にも反映させていきたい。
2	<ul style="list-style-type: none"> 高学年の子どもがいない為、未就学児に対してお手本になる機会やお世話をする機会が多く、自信や思いやりの気持ちを育みやすい。 	<ul style="list-style-type: none"> 活動中に見本をお願いする機会をたくさんつくる。 運動遊び時やお出掛け時に未就学児とペアを組み、リードできる機会をつくる。 	<ul style="list-style-type: none"> 今後もたくさんの機会をつくっていく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	<ul style="list-style-type: none"> 児発が多い為、車に長く乗車する事が難しい。 その為遠方へのお出掛けが出来なかったり、まだ低学年で集中力が低い為、長時間の活動参加が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 年齢が低い為、そこは仕方の無い事だと考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 興味を持てるような内容(短時間)を複数準備し、少しでも長く集中出来るように内容の組み立て方を工夫する。近場でも楽しめるイベントや活動内容を考えていく。
2	<ul style="list-style-type: none"> 事業所が2階にある為、階段があり危険性は高い。(手すり有り) 収納スペースが少なく、大物の備品やイベントごとの飾りなどが少なくなりがちである。 	<ul style="list-style-type: none"> 建物の構造上、改善は難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 階段の昇り降りの際には必ず職員が側へつき、すぐに対応できるようにする。 分解できるものや折りたためるものなど収納方法を工夫する。
3			